

開催要項

第16回

児童・生徒

衛星データ利用コンテスト

～衛星データをもっと身近に～

公益財団法人 日本宇宙少年団

応募期間 2026.6.1～2027.1.29

第16回衛星データ利用コンテスト応募要項

主催：公益財団法人日本宇宙少年団(YAC)

1. 開催目的

全国の小中学生・高校生に、人工衛星のデータを利用し自ら課題を見つけ調査・分析に取り組む機会を提供し、宇宙を身近に感じるとともに地球・生命の大切さや宇宙開発の意義などを学んでもらうことを目的とします。

2. 応募作品

小中学生・高校生の発見を大切にしたい調査・分析結果

- ・衛星データ分析ソフト「EISEI」([日本宇宙少年団ホームページ](#)よりダウンロード)、「[コペルニクスブラウザ](#)(欧州宇宙機関(ESA)が管理するウェブサイト)」、「[グーグルアース](#)」など、いずれかの衛星データ分析ソフトやウェブサイトを使いましょう。
- ・衛星データの解析結果から様々な地球のことがわかります。加えて、他のデータ、例えば気象庁のホームページから当日の気温を調べたり、海洋では暖流や寒流を調べ考察したり、地形を調べて災害を防ぐにはどうしたらいいのかなど衛星データ以外の情報も利用してみましょう。
- ・他の方が説明した文章や画像などの著作権を守りましょう。

3. 応募資格

小・中学校、高等学校に在籍する児童・生徒の個人及びグループ
(助言者、指導者含む場合は、お名前、勤務先、年令をご記入下さい)

4. 応募者について

個人(小学校4年生以上6年生以下、中学生、高校生)で応募してもグループで応募してもよいです。
なお、グループ応募の場合はグループ全員の個別の感想を書いてください。

5. 応募部門について

(1)グーグルアースでみつけたよ部門(小学生のみ)

どこかの何かをしらべるとき、グーグルアースはとても便利です。

何を調べようとしたか、どこで見つけたか、どんなことがわかったかをまとめましょう。

「おや」「まあ」「ふーん」等のことばをつかって説明してください。

- * みつけことの記録を必ず書きます。見つけた場所の中心の緯度経度、グーグルアース画面にかいてある画像取得年月日、調べた年月日等、くわしい説明を書いてください。
- * 調べたグーグルアース画面キャプチャーを参考資料につけるなど、やくそくごとの説明([別紙](#))を読んでください。YACかわら版も136参照

(2)コペルニクスブラウザを使って調べた部門(小中学生のみ)

コペルニクスブラウザを使って調べたことをまとめましょう。

何を調べようとしたか、どこで見つけたか、どんなことがわかったかをまとめましょう。

「おや」「まあ」「ふーん」等のことばをつかって説明してください。

- * 使用したデータの記録を必ず書きます。ブラウザでデータを加工したときは画面キャプチャーを参考資料として付けるなどの応募要項を守ってください。
- * YACかわら版に多数参考記事があります。
- * コペルニクスブラウザの簡単な使用法はYACかわら版やソラトビ手帳を参考にしてください。

(3)自由部門

特に制限を設けていません。

- ・ランドサット群、センチネル2、だいち2、ASTER、ひまわり8や、標高データ等をウェブサイトからダウンロードして、EISEIなどのソフトで分析してください。
- ・利用したウェブサイト名やダウンロードのお手伝いをしてくださった方があるときはそのことを書いてください。

6. 応募用紙記載事項について

(1) グーグルアースでつけたよ部門(小学生のみ、A4用紙1枚)

[別紙参照](#)

(2) コペルニクスブラウザを使って調べた部門(小中学生のみ、A4用紙枚数自由)

[別紙参照](#)

(3) 自由部門

<中学生以上対象>

人工衛星の利用に関する以下の項目及び応募者の氏名・連絡先等(応募用紙参照)

- ① 課題名(テーマ名) 応募部門名
- ② 見つけたこと(分析記録メモ)
 - ・説明には、位置情報(緯度経度等)を必ず書いてください
 - ・距離・面積等測定したことを記録してください
 - ・必要に応じて、説明箇所を拡大してください
 - ・プリントアウトした画像に、見つけたことを要領よく記入してもいいです
- ③ わかったこと
 - ・その画像を用いたか**データ名**を書いてください
- ④ 考えたこと
 - ・グループの場合、討論したことも書いてください
- ⑤ これからおこなってみたいこと
- ⑥ 使用した衛星画像(作像した月日 場所や番号など)使用した衛星画像全て。
例: LC08_L1TP_107035_20200819_20200823_01_T1_B1.tif
- ⑦ 感想
 - ※グループの部の場合は、協力し合ったところ(どのようなところをみんなで話し合ったり協力したこと等を具体的に記述して下さい。一人ひとりの感想も書いて下さい)
- ⑧ 分析するために使用したソフト名(指定ソフトのどれを使用した)、画像をどのように処理したか
- ⑨ データをどのように入手したか
- ⑩ その他

<小学生対象>

- ① かだい名(テーマ名) 応募部門名
- ② みつけたこと
 - ・みつけたことの位置をなるべく書いてください
 - ・長さや 距離などもなるべく調べてください
 - ・記録の読み手に、何を見つけたか知らせることができるように書いてください
- ③ わかったこと
 - ・「おや」「まあ」「ふーん」と思ったことを、読み手に説明できるようにかいてください
 - ・見つけたことを、本などで調べてわかったことも大事にしてください
- ④ おうちのひとといっしょにしたときは、どんなことをてつだっていたか
- ⑤ かんそう
 - ※グループの部の場合は、協力し合ったところ(どのようなところをみんなで話し合ったり協力したこと等を具体的に記述して下さい。一人ひとりの感想も書いて下さい)
- ⑥ 使用したえいせいがぞう
(場所や番号など 例: LC08_L1TP_107035_20200819_20200823_01_T1_B1.tif)
※中学生以上の内容で応募してもよいです。
- ⑦ その他

7. 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入し、コンテスト事務局に送付下さい。

応募用紙はこの応募要項の後ろのページにあります([日本宇宙少年団ホームページ](#)からも入手できます)。また、必要項目をレポート用紙に記入して作成しても良いです。

応募作品は、A4サイズで電子的に作成するか、手書きしたり貼りつけたりしたA4サイズの作品を完成後にスキャンして、事務局にメールの添付ファイルでお送りください(画像が鮮明に見えるようにしてください)。

電子メールによる提出が難しい場合は、自分用にコピーを残し、作品を事務局まで郵送してください(郵送された作品は返却できません)。

★送り先★<衛星データ利用コンテスト事務局>

電子メールでの応募の場合(送り先メールアドレス): stu-lab@googlegroups.com

または

郵送による応募の場合(送り先住所):

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21

ちよだプラットフォームスクウェア1008

(公財)日本宇宙少年団 衛星データ利用コンテスト事務局

※お問い合わせにつきましては衛星データ利用コンテスト事務局 stu-lab@googlegroups.com にメールでお願いします。

8. 応募〆切

2027年1月29日(金) (当日消印有効)

9. 審査・発表

審査は、主催者・学識経験者による審査委員会が行います。

発表は入賞者に直接するほか、コンテストホームページにて公開します。

10. 表彰

- (1)最優秀賞:各部門1グループまたは1名、計3点
- (2)優秀賞 :各部門1グループまたは1名、計3点
- (3)審査員特別賞:部門によらず、数グループまたは数名

11. 資料

[日本宇宙少年団ホームページ](#)より取得して下さい。分析ソフト「EISEI」の最新版もダウンロードできます。

12. 応募に関する注意事項

- (1)応募作品は児童または生徒のアイデアによるオリジナル作品に限ります。既に他のコンテスト等に応募した作品は失格となります。
- (2)応募作品の著作権は作成者に帰属するものとします。既に著作権の存続している著作物(イラスト、キャラクター等)を使用する場合には、事前に著作者の許諾を得ているものに限りします。
- (3)応募書類は返却しません。
- (4)応募時にご記入いただいた個人情報は、原則として本コンテストの目的以外には使用しません。ただし、入賞作品については、本コンテストの広報・周知のため、あるいは主催者が行う教育活動の推進のため、氏名や作品名など情報の一部を公開することがあります。(ホームページでの公開、報道機関への提供など)。その場合はあらかじめ応募者の了解をいただきます。
- (5)学校で授業などの一環として応募される場合、指導された先生からのコメント(どのような授業でどのような指導をされたか等)を頂けますと幸いです。コメントは賞の審査には影響しません。今後のコンテストの改善に役立たせていただきます。
- (6)データ入手に利用したサイト名、分析に使用したソフト名等の記載をご指導ください。また、ひまわり8号のデータ分析にも挑戦していただけると嬉しいです。
- (7)指導者の方へ

豊富な衛星データを私どもが使用できるのは、米地質調査所(USGS)、欧州連合(EU)、産業総合技術研究所、宇宙航空研究開発機構(JAXA)等から提供を受け、提供元のデータ配布ポリシーに基づいて使用するからです。作品にはデータ名を記載することと同時に、「Landsat L1T data produced by the U.S. Geological Survey」(小学生では「USGS提供」など)、「Copernicus Sentinel Data」(小学生では「提供:コペルニクス」など)、「産業技術総合研究所提供」、「JAXA提供」と記入させてください。

13. 関係ウェブサイト

<宇宙ホンモノ体験「衛星データ」の学びを支える「情報の蛇口」>

<https://www.yac-j.com/content/eisei-data/>

衛星データ活用の諸情報を掲載しています。参考にしてください。

YAC かわら版

<https://www.yac-j.com/pr/yac-kawaraban/>

※無料で入手できるセンチネル2のデータ

コペルニクスブラウザ

<https://browser.dataspace.copernicus.eu/>

※無料で入手できるランドサットのデータ

米国地質調査所USGS(世界中のデータがダウンロードできる) 登録が必要

<https://earthexplorer.usgs.gov/>

産業技術総合研究所(日本のみダウンロードが可能、Google Chromeで開いて下さい)

<https://landbrowser.airc.aist.go.jp/landbrowser/index.html>

ユーザーガイド [LandBrowser](#) ユーザマニュアル ([aist.go.jp](#))

※無料で入手できるだいちのデータ

CIRC(ALOS-2に搭載している赤外線センサー画像データ、表面温度)

<https://circgs.tksc.jaxa.jp/data/index.html>

AW3D(ALOS全球数値地表モデルデータ、標高)

https://www.eorc.jaxa.jp/ALOS/jp/dataset/aw3d30/aw3d30_j.htm

※その他参考になるホームページ

宇宙航空研究開発機構(JAXA)

<https://www.jaxa.jp/>

宇宙科学研究本部(キッズ)

<https://www.kids.isas.jaxa.jp/>

調べた衛星画像をプリントし張り付けて下さい。不足であればA4のページを追加して下さい。
また、プリントには、各々衛星名、場所、画像の日付、ファイル名を記入して下さい。【個人用・グループ用】たとえば:「だいち」、「東京」「2010年12月10日」と、記入して画像を貼る。
印刷している画像に説明事項を書き込んでもよい。

研究した感想や詳細を書いて下さい。【個人用・グループ用】Word等を利用しても良いです。

「グーグルアースでみつけたよ部門」

約束事

- ・ 小学生のみ参加 1名1点
- ・ A4サイズ1枚 縦横自由
- ・ 作品について次のことを必ず書く 手書き／電子ファイル(word)入力自由
「題名」「発見者 所属 学校名 名前 住所 〒 連絡先eメール」
「みつけたこと」
- ・ 使用したグーグルアース画面について(使用した画像全て)
画像取得年月日 画面中中央の 緯度・経度
* 画像の外にマウスを移動すると表示される位置
画像は何シーン使ってもよい
- ・ みつけたことは「おや」「まあ」「ふーん」と感じたことを中心に自由に書く。調べるきっかけになったことや、画像を図書などでくわしく調べたことをくわえてよい。子どもらしい表現を期待している。
- ・ 画像への気づきの書き込みについて
グーグルアース画面をキャプチャーなどしたものに、パソコン上で書き込んでもよい。教育上の配慮があるなかで常識の範囲内で保護者や分団リーダーが補助することは可能である。
画面キャプチャー・印刷については個人差が大きいし多様である。団員の成長をしっかりと見守り・指導する観点でサポートすることを期待したい。
これらの活動が団員が自ら新たな自分に気づく機会にしたい。
- ・ その他
画像だけを先に印刷し、その上に気づいたことをどんどん手書きしてもよい。
記載必須事項を別紙に書いて貼り付けてもよい。
参考文献等小学生の段階から、著作権について知る機会を機会にしたい。
作品に取り組む過程を、団員が作文等の題材にしたり、自由研究に発展させることを期待したい。

「グーグルアースでみつけたよ部門」

レポート例

1 題名 「いろいろなロータリーをみつけたよ」

2 発見者 YACOO分団 △△小学校△年()

住所 〒0000-0000 〇〇県〇〇市〇〇〇〇

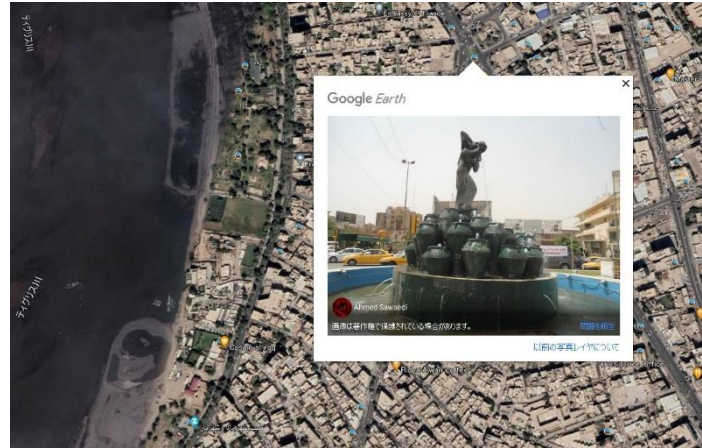
eメール 〇〇〇〇 @〇〇〇〇

3 みつけたこと

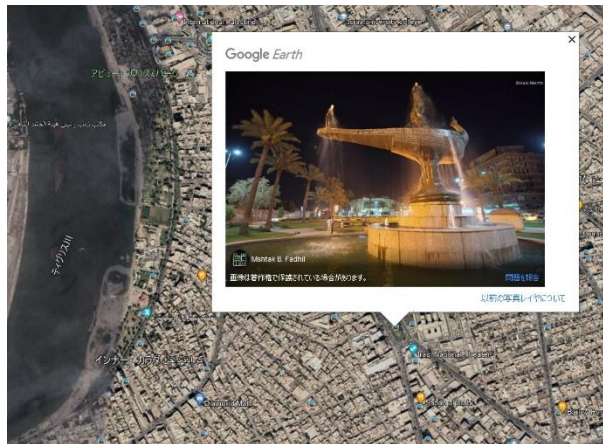
グーグルアースで国の首都を見てみたよ。バグダッドは道路が交差点になっている他にロータリーがいっぱいあることがわかりました。中心のマークをクリックすると写真が出てくるんだけどいろいろなモニュメントが建ってました。(2023年5月1日)



北緯33度18分41秒 東経44度26分10秒



北緯33度18分40秒 東経44度25分26秒



北緯33度18分41秒 東経44度25分27秒



北緯33度18分54秒 東経44度21分57秒

日本とは違い、都市全体が茶色っぽい。暑くて乾燥しているところが国全体に広がっているようだ。それでも人口1千万人、食料はどうやって手に入れているんだろう。まずは街の特徴を探ってみた。

発見したのはロータリーの形も様々だけど、アラビアンナイトに出てくる「アリババと40人の盗賊」の噴水を見つけた。他にも「アラジンと魔法のランプ」。クリックすると興味深く将来バグダッドに行ってみたくくなりました。

約束事

- ・ 小中学生のみ参加 1名1点
- ・ A4サイズ1枚 縦横自由 枚数自由
- ・ 作品について次のことを書く 手書き手書き／電子ファイル(word)入力自由
「題名」「発見者 所属 学校名 名前 住所 〒 連絡先eメール」
「調べようと思ったわけ」「調べる方法と調べたこと」「全体のまとめ」等
*これらは項目の目安で、必要に応じて設定してよいが、次のことが可能になるように努力する。
 - 他の小中学生が同じように調べた場合、同じようなデータが得られるようにその方法等を明記すること
 - 自分が考え、感じたことを他の小中学生に伝えられるように工夫すること
 - 画像の背景にあることを、参考図書などでしっかり調べること
- ・ 使用した衛星画像は衛星名と観測日時、分析方法等を書き添えること。
- ・ コペルニクスブラウザのデータの利用について
コペルニクスブラウザから処理した画像をダウンロードしたり、画面キャプチャーをするとき保護者の方や指導者の方のアドバイスは積極的にうけてよい。
画像を印刷してレポート用紙などにはり、筆記用具で記録してもよいし、パソコン上でまとめてもよい。自分にあった方法を選んでほしい。
印刷した画像に直接書き込みをしたり、パソコン上で画像にかきこみをしてもよい。大切なのは見つけたこと等をしっかり伝えることである。
なお、保護者の方や指導者の方にお手伝いをお願いした場合、そのことをまとめに明記することが大切である。

「コペルニクスブラウザを使って調べた部門」

1 題名 「センチネル2で調べたバグダッドの競技場」

2 発見者 YACOO分団 △△中学校△年()

住所 〒0000-0000 00県00市0000

eメール 0000 @0000

3 調べようと思ったわけ

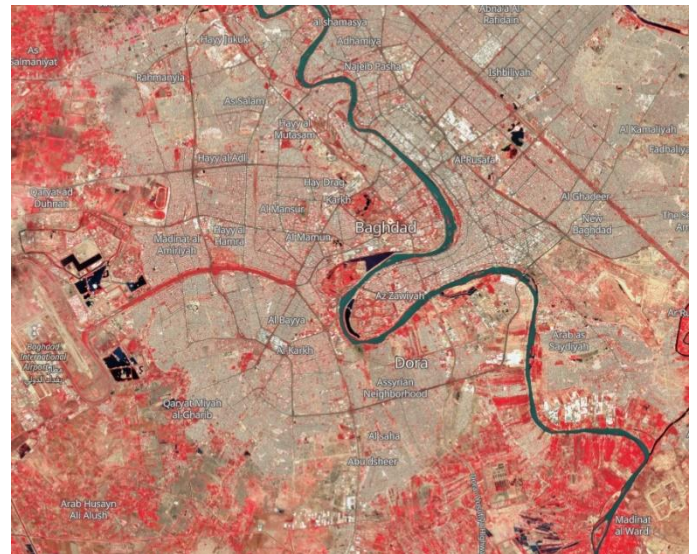
とても暑い国なので植物はどのくらいあるのか衛星データで競技場近辺を調べてみました。

4 調べる方法と調べたこと

(1) 期間 2022-02-20と2023-04-28の2シーンを雲量100%でセンチネル2データを検索 陸上競技場の植物について調べてみました。(A)は競技場内の植物がまだ育っていない。(B)は今日五条内の半分以上が育っているように見える。

ナチュラルカラー

フォールスカラー

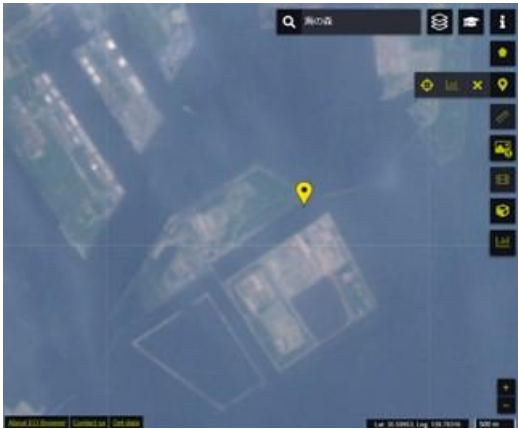


(A) 2022-02-20

(B) 2023-04-28

(3) 期間 1984～ 2009 雲量15%以下のランドサットデータで会場の様子を調べる
水上競技場フィニッシュタワーにマーク。

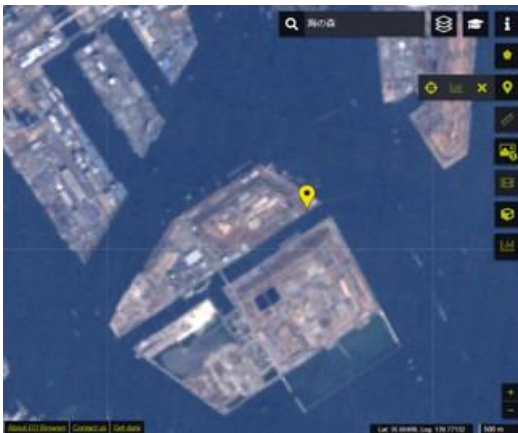
1984-07-31



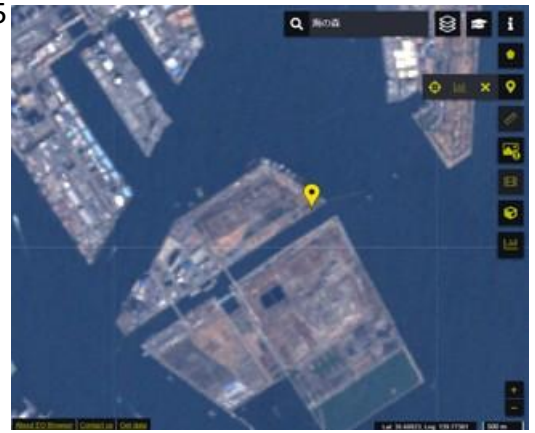
1990-05-29



1999-01-14



2009-01-25



まとめ・気が付いたこと

.....
.....

5 全体のまとめ

まとめ・気が付いたこと

.....
.....

6 その他

(1) 参考にした資料

(2) 画面キャプチャー

お手伝いをして下さった方があれば